

「パン祖＝江川英龍」がパンを焼いた葦山「江川邸」のパンまつり **2017**

# 江川邸パンフェスタ

2017年 **4月9日** 日

会場 / **江川邸** (伊豆の国市葦山)

重要文化財「江川家住宅」

〒410-2143 静岡県伊豆の国市葦山葦山1番地

Tel.055-940-2200

時間 / **10:00～15:30**

**観覧自由** おんど いあい ばくまつ こてきたい  
**音頭・居合・幕末鼓笛隊?**

時間：10時 / 12時半ほか ※無料で観覧いただけます。

場所：江川邸正門前「枡形」(予定)

- 伊豆の国市音頭保存会による「伊豆の国音頭」
- 無双直伝英信流静岡東部道場による居合道演武
- 葦高有志による「復元鼓譜」の演奏・試技

※時間変更や、天候によって中止になる場合がございます。

## パン祖のパン再現と秘蔵資料の特別公開



- パン祖・英龍レシピによる  
**「焼きたてパン祖のパン」**  
邸内の竈(かまど)でパン焼きを実演!

**再現パン：1個 100円**

※200個限定。邸内のみで販売します。  
邸内へのご入場には入場料が必要です。

### ■特別展示と内庭公開

※11時より全3回・各回先着30名様限定

「パン祖のレシピ」「谷文晁の絵画」ほか

鎮守社覆屋修理工事の見学(天候によって中止になる場合有り)

[特別観覧料] 通常の入場料(大人500円・小中300円)の他に

**一般：1,000円 / 中学生：500円 (小学生以下無料)**

(含:再現パン1個+書院での資料解説+内庭・鎮守社観覧+小冊子2種ほか)

お申し込み他詳細は裏面をご覧ください。

## パンと伊豆特産品の市

[江川邸裏門前にて] パン屋さんの即売、特産品の即売

「パン祖」が「葦山反射炉」をつくったの？



はい! そうです。

えがわひでたつ

**江川英龍(坦庵)です!**



江川英龍 / えがわひでたつ  
享和元年～安政2年(1801～1855)

主催：公益財団法人 江川文庫

後援：伊豆の国市 / 伊豆日日新聞 / 伊豆箱根鉄道株式会社 /  
全日本パン協同組合連合会 / パン食普及協議会 / 静岡県  
県パン工業協同組合 / 静岡県学校給食パン協同組合東  
部会 / FMいずのくに (順不同)

特別協力：静岡県立葦山高等学校生徒有志 / 伊豆の国市音頭  
保存会 / 無双直伝英信流静岡東部道場 (順不同)

公益財団法人 江川文庫

[www.egawabunko.or.jp](http://www.egawabunko.or.jp)

〒410-2143 静岡県伊豆の国市葦山葦山1番地 / tel: 055-940-2200 / e-mail: nirayama@egawabunko.or.jp

# パン祖 江川英龍 (坦庵公)

江川家36代当主・英龍(号・坦庵)は、幕府の旗本で世襲代官を務める「江川家」の35代当主英毅・久夫妻の次男として享和元年(1801年)に伊豆・葦山の地に生まれました。兄・英虎が死去したため、嫡子となり、天保5年(1835)葦山代官に就任。天保の飢饉の際には、自ら支配地を巡回して窮民の救済に尽力したことから「世直し大明神」と呼ばれるほど領民からの信頼が厚かったといわれます。米国船モリソン号の浦賀来航以来、川路聖謨等とともに海外文明の進歩度合や非戦論を建議として幕府に差し出す他、外交・海防問題に対処するため、洋式帆船・大砲・反射炉などの欧米技術の習得にも努めました。安政2年、江川家江戸屋敷(本所=現・東京都墨田区亀沢)にて死去。没する前の治療には、大槻俊齊・伊東玄朴ら、当時の著名な蘭方医が総動員されたといいます。



江川邸正面玄関

## パン祖と葦山反射炉

英龍は、黒船来航によって鎖国の終焉を余儀なくされた世界の中の日本を憂い、幕府に建議したことによって、台場建設(現・東京都港区の台場公園)や反射炉の建造(現・葦山反射炉)に携わりました。江川邸から約3kmに位置する葦山反射炉は、英龍が建造に着手し、息子・英敏が完成させたものです。また英龍は、パンを“兵糧”として活用することを考えて手代に製造法を学ばせ、葦山で保存のできるパンの製造を模索したことが、江川文庫が所蔵する文書に記載されています。英龍が次代の人材育成を行うため邸内に開いた私塾(通称・葦山塾。近代日本を作った人物を輩出)では、塾生たちがパン焼きに携わったり、パン食を体験したりしたことが、江川文庫所蔵資料に残っています。1983年、パン食普及協議会が4月12日を「パンの記念日」に制定し、毎月12日は「パンの日」に。英龍は、その功績によって「パン祖」として顕彰されることとなりました。

## 邸内イベントのお申込みについて

【特別観覧料】(当日のお支払いをお願いいたします。)

一般：1,000円/中学生：500円

※お子様連れの方は、お申し込み時にその旨をご記載ください。  
高校生以上は、一般料金となります。小学生以下は無料です。

### 【内容】●パン祖の再現パン1個

(館内は飲食禁止です。ご飲食の際は江川邸裏門前の特産品市会場をご利用ください。)

### ●内庭公開(通常非公開の内庭の観覧)

### ●通常非公開の江川邸・書院にて特別展示品の鑑賞と資料解説

「パン祖のレシピ」「谷文晁の絵画」「農兵隊列用の鼓譜」

☆江川文庫の学芸員が解説いたします。

### ●通常非公開の「鎮守社覆屋修理」の見学

☆江川邸・鎮守社の“茅葺き屋根の葺き替え作業”をご覧いただけます。

### ●江川文庫発行の小冊子2冊ほか

【お申込み方法】参加者は11時より3回に分けて募集します。

①11時 ②13時 ③14時 各回30名限定(先着順)です。

下記必要事項をご記入の上、「FAX」か「メール」にてお申し込みください。折り返し事務局から詳細についてご連絡申し上げます。

### 【注意事項】必ずお読みください。

「鎮守社覆屋修理の見学」でご覧いただく鎮守社は、通常非公開の施設です。1~2分ほど足元の悪い山道を歩きますので、“歩きやすい靴”でご参加ください。また当日の天候だけでなく、前日の天候によっても見学中止となる場合がございます。ご了承ください。

事前受け付け期限：2017年4月8日(土)まで

お申し込み先

FAX 055-940-2201

メール kohkai@egawatei.com

お問い合わせは、電話：055-940-2200まで。

## 参加申込書

氏名	住所(〒 - )		
電話	FAX番号	携帯電話	
E-mail	備考		
参加希望時間：参加人数			
①11時：___人	②13時：___人	③14時：___人	



「パン祖のレシピ」

### 誕生!? 葦山幕末鼓笛隊

江川英龍は、幕府に提出した海防論の中で何度も農兵制度の採用を上申しています。農兵とは、農家の次・三男を兵士として取り立て、軍事訓練を行って組織化する制度です。この農兵の隊列の動きを整えるために鼓笛隊が使用した「鼓譜」が、江川邸に保存されています。近現代音楽史研究家である奥中康人先生(静岡文化芸術大学教授)のご協力で鼓譜を現代の譜面に起こしていただき、江川英龍(坦庵)を学祖としている静岡県立葦山高校の吹奏楽部や生徒会有志のみなさんに当時の再現に取り組んでいただいております。江川邸パンフェスタ当日に試技を披露する予定です。



鼓譜

※「江川邸パンフェスタ」の特別観覧は当日のご参加も可能です。江川邸までお越しください。なお、定員オーバーの際はご容赦ください。“パンと伊豆特産品の市”は、江川邸外で開催しておりますので、どなたでもご自由にご来場いただけます。